

カリフォルニア州： 気象と状況と米の作柄概況

2002 年 8 月 20 日

2002 年 8 月 18 日現在：

過去 1 週間のサクラメント盆地の気象は、記録的な高温に見舞われた。出穂期の稲にとり急激な気温の上昇は歓迎されない。全体には稲は順調な生育をしていると言えるが、平年より雑草の生育が多いと言われる。その一因に高価な農薬使用量の減少が挙げられる。

8 月 18 日現在の稲の作柄状態は Poor:0% (前週:0%)、Fair:55% (前週:55%)、Good:35% (前週:45%)、excellent:10% (前週:0%) と成っている。全水田の 70% が出穂している (昨年:71%、平年:62%)。略平年並みの進捗状態と成っている。

8 月 1 日 USDA 予想では、カリフォルニア米 (短・中・長粒計) 作付面積は 510,000 エーカー、収穫予想面積は 508,000 エーカー、単位収量:8,100 ポンド (昨年:8,170 ポンド)、収穫量は 41,148,000 ブッシェル (昨年:38,490 千 Bu) と予想している。

生育状況：

	This week	Last week	Last year	5yr. Ave.
Headed (%)	70	40	71	62

参考：南部米生育概況：

Harvested (%)	This week	Last week	Last year	5yr. Ave.
Arkansas	0	0	3	1
Louisiana	67	45	52	58
Mississippi	0	0	2	1
Missouri	0	0	0	0
Texas	79	64	58	45

カリフォルニア米作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
California	0	0	55	35	10

Sources: California Agricultural Statistics Service; Cooperative Extension, University of California

当該作柄レポートへのご質問又はご意見は下記にお願い致します。

OMIC USA Inc., Portland Oregon

小川正晃

Email: ogawa.max@omicnet.com